小須戸公民館報

発行所 小須戸町 中央公民館
発行人 岡 謙吾
発行日 毎月15日

写真提供：本町4 斎藤登市氏

豊かな人生をめざして共に学ぼう

＝中央公民館 運営方針＝

中央公民館長 岡 謙吾

小川や池の堤に若草が萌え、桜の満開まであと僅か、そして水がぬるむ躍動の良き季節春四月を迎えましたが、町民の皆様には如何お過ごしでしょうか。

三月は幼稚園や学校では卒園式や卒業式が、会社工場では定年を迎えられた皆さんが退職されるなど、俗に言う「別れの季節、巣立ちのシーズン」ではありましたが、四月はこれとは逆に「出合いの季節」でもあります。どうぞ皆様方には素晴らしい出合いがありますように…。

さて、本年も恵まれた季節を出発点として、生涯学習やスポーツに、そしてボランティアなどにも一層のご活躍を頂き、豊かな人生を目指されて心爽かに、身体は健かにお過しくださるようお願い申し上げます。

公民館運営の基本方針

生涯学習時代を迎えた今日、公民館は生涯学習の中心的な約割りを担うとともに、学習サービスセンターであらねばならんと思います。

学習活動を一段と高めるため平成八年度公民館運営の基本方針は前年に引き続き「生涯学習を高める公民館活動」といたしました。

また私共公民館職員は、ただ単に学習の機会と場所を提供するのではなく、地域住民の皆さんと共に学び、共に語り合う姿勢で事業を企画し、そして運営しなければならないと認識しております。

生涯学習を高めるために

このような基本方針と認識に基き、本年は「有志指導者制度」の充実と併せて生活に密着した指導分野の拡大を図ります。

また新しくサークルを作り学習活動を行う皆さんには、そのサークルに無料で講師を派遣（有志指導者の方を二～三回）するなど学習サークルの育成に努めますので、このような場合には事前に教育委員会または中央公民館にご相談いただきたいと存じます。

本年度はパソコンを設置して他の市町村が開催する学習やイベントの調査、そして県立図書館等の書籍や文献などの検索を可能とするなど、個人学習者への情報提供の便益を高め、また広く生涯学習情報の収集に努めてまいります。

新しい教室の開設

新年度には新しく「話し方教室」と「レディースゴルフ教室」を開催いたします。

「話し方教室」は五月から年間を通した教室といたします。

本来コミュニケーションの基本は言葉でありましょうが、意志の伝達、考え方の表現は難しいものがあります。皆様の中にも、ある分野では造詣が深く、また経験も豊かではあるが、人前で話すことが苦手、というような方、あるいは正しい言葉について学習したい、話し方について勉強したいと言う方々を対象とした教室です。

次に「レディースゴルフ入門教室」について申し上げます。

経済的な豊かさや文化の向上などから、近年ゴルフは健康づくりや恵まれた自然とのふれあいを深める、あるいはゴルフを通して世代間の交流を図るなど今では身近なスポーツとして愛好者が増加し、例年開催される町民親善ゴルフ大会には、二十代から七十代まで百四十名前後の皆さんが参加されています。

今回は女性の未経験者の皆さんを対象とした入門教室ですので、仲間づくり、健康づくりにそしてテレビや新聞のスポーツ欄をより楽しむために、ゴルフのルールやマナーを勉強したいという皆さんから是非ともご参加頂きたいと思います。

また本年度も、新津南高校による「学校開放講座」の開催を予定しています。

この外「生活の知恵講座」のような例えば、日常生活に広く利用されている風呂敷の有効利用・荒縄やロープの結び方など……を開設したらと考えております。

その他講座の内容やテーマ等については、皆様からのご要望ご提案がありましたら是非ともお聞かせくださるよう併せてお願いいたします。

三月の館報特集号に、新年度開催する講座や教室の内容を紹介しましたが、大勢の皆様からご参加くださるようお願い申し上げます。

人生八十年時代を迎え、皆さんには余暇が充分あります。急激な社会変化への対応を必要とする今日、その中にあって心の豊かさと共に、希望と楽しみに満ちた人生を送るためにも、

さあ皆さん！生涯学習に向かって進みましょう。

▼ごく身近に生活の工夫や特技をお持ちの方登録を待ってます▲

公民館三月号で掲載しました「生涯学習事業」の指導分野の拡大をはかる為、指導者の方の登録をお願いします。

〈例えば……これをできる〉

⊙風呂敷のうまい使い方
⊙縄の結び方
⊙障子のきれいな貼り方
⊙手作りおもちゃの作り方 等

生活に密着した工夫をされている方や色々な特技を持っている方、どうぞ遠慮することなく中央公民館へ連絡をください。

㊐・㊟・㊥に関するあらゆる知恵を皆さんに分けていただければ助かります。

自薦・他薦は問いません。

受付けは随時ですが、四月末日まで公民館へ連絡をお願いします。

（指導者登録名簿を作成する為）

ちょこっと一言 (97)

「社会人二年生」

矢代田第四 東樹康文さん

朝七時に起きる。顔を洗い、アパガードで歯をみがく。営業は笑顔が大切、だから歯が命。

時には憂うつな日もある。そんな気分の時は音楽を聞き、テンションを上げてから家を出る。

日中は専ら外回り、時々小須戸出身の人に出会ったりする。何かうれしい。中学の先生の話や、夏祭りの話で盛り上がる。

そんなこんなで一日が終る。

家に帰りお風呂に入るとようやくホッとし、床につき寝る。

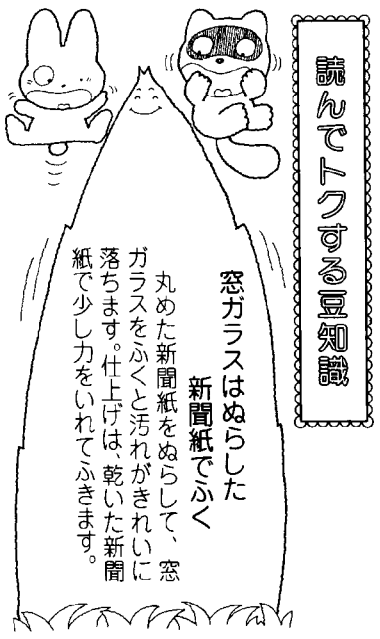
そして目が覚めれば、また新しい一日がはじまる。

社会人一年目の昨年はこんな生活だった。

『学生時代がなつかしい』

なんて思いながらも、社会人二年目、生懸命働いています。

読んでトクする豆知識



窓ガラスはぬらした新聞紙でふく

丸めた新聞紙をぬらして、窓ガラスをふくと汚れがきれいに落ちます。仕上げは、乾いた新聞紙で少し力をいれてふきます。

手話教室閉級　三十四名が修了
これからの活動も大いに期待しています。

中央公民館の入門教室として主催して来ました手話教室が三月閉級しました。

毎週木曜日の夜間に受講生が集い、講師の貝沼昌敏先生からわかりやすくお話や会話を楽しく学びました。

この間、町の福祉大会へ参加したり、県主催の手話まつりでは見事最優秀賞を受賞という輝かしい実績をつくりました。

当初スタートした時点では、受講生が少なく、「これからどうなるのかなあ～。不安だなあ～」と代表の阿部さんが話されていましたが、その後徐々にですが「手話」を学びたいという方が増え、今では四十名という大きなグループに育ちました。

小さな輪から大きな輪に拡がりつつあるこの教室は四月以降自主活動グループとして引き続き活動していきます。

また、手話を通して色々な研修会に参加したり、皆んなでレクリエーションをしたりして、活動しています。

形式にこだわらず、和やかな雰囲気で楽しく、和気あいあいとやっていますし、これからもよろしくお願いします。

ごくろうさまでした。
これからもがんばってください。

3月のナイスショット

6日　手をつなぐ親の会より
一人暮らしの方へプレゼント

8日　乳児家庭教育学級「つくしんぼ」
閉級式　一年間ごくろうさまでした。

29日　春休みアニメ映写会
〝ワァ～！でっけ画面だー。〟

小須戸町文化協会
平成八年度総会終了

三月二十八日（木）中央公民館において、平成八年度文化協会総会が開催されました。

中野文化協会長挨拶の後、来賓の佐藤町長・平間議会議長・高橋教育長・阿達体育協会長・岡公民館長の五名の方々から祝辞をいただき、高橋（キ）議長より七年度の事業報告・決算報告並びに八年度の事業計画・予算についての審議が行われました。

又、今年度は役員改選の年でもあり、新役員の方々の承認を受け次のように体制が決まりました。

〈平成八・九年度役員名簿〉（敬称略）

顧問	加藤　米一
会長	中野　武
副会長	村山　又雄
〃	高橋　キヨ
会計	渡辺　信子
幹事	青木　達男
〃	野崎　義和
理事	間野　江里
〃	穴沢　巌
〃	大貫　正一
〃	吉田　廣次
〃	山田真知子
〃	江平　信
〃	渡辺　ハル
〃	我妻　清作
監査	新井田文一
〃	大貫　アイ

（新年度新規加盟団体）
夜間陶芸サークル・墨川会・表装教室・琴松ヶ丘・琴新会2期・レクあじさい
～今後もよろしくお願いします～

催し物ご案内

96スプリング社交ダンスパーティー

日時　四月二十一日（日）
午後六時三十分～九時十分
会場　ふれあい会館
会費　一人六百円（飲物等）
主催　社交ダンスクラブ
※女性はヒールカバーをつけて来てください。

五月のおもしろ雑学講座

日時　五月十日（金）
午後七時三十分から九時
会場　中央公民館
テーマ　「新しい選挙制度と政治家像」
お話　阿達秀昭さん（矢代田六）
（新潟日報報道部　記者）

◇話し方教室◇

色々な場所で人の前で話す機会が多くあります。なかなか上手に話せない、上手に話したい方は是非この教室に入って、一年間学習してみませんか。

期日　五月十四日（火）
時間　夜七時三十分から九時
会場　中央公民館
お話　小須戸中　高橋校長先生

〈会員を募集します〉

◎手話教室
手と手で行う会話を学習してみませんか。
期日　四月から毎週木曜日
午後七時三十分から九時
会場　きずなの家（旧横水保育園）
申込み　中央公民館へ

新津南高等学校吹奏楽部
演奏会を終えて…

今回、初めて小須戸町において演奏会を行い、関係機関のみなさんからご協力を得、無事終了することができました。

当部は部員数も少なく、満足のいく演奏はできませんでしたが、たくさんの方々に聞きにきていただき、成功をおさめることができました。一同感謝しております。

この演奏会は、せっかく練習しても発表する機会が少ない部員に、音楽の楽しみをわかってもらおうと昨年から始めたものです。しかし、観客がいなければ始まりません。来年度以降も練習を重ね、さらに良い演奏ができるよう努力していきますので、ご声援をお願いいたします。

リストアップ
生け花クラブ

私たち「生け花クラブ」は、平成二年度公民館主催の教室として夏川チエ先生のご指導を受けて始まり、平成五年度公民館主催の教室から「自主グループ」として新しく出発しました。

活動は、毎月第一と第三の火曜日、午後二時から五時までの三時間です。月二回の活動ですのでみんな真剣に、また、楽しく花を生けています。時には、先生を囲んでお茶などを飲みながら、その日の反省をしたり、今後の活動について話し合ったり、雑談があったりと、とても仲良く楽しい時間を過ごしています。

毎年十一月に開催される町民展には、私たちも日頃の練習の成果を発表する場に参加し、みんなで協力しあいながら取り組んでいます。

家庭の事情や転勤などの理由により現在は九名の少人数ですが、お花の好きな方、生け花をやってみたい方、私たちと一緒に始めてみませんか。

どうもありがとうございました
～小学生から感謝状を送られる～

毎年春に小学生の皆さんが社会見学の一環にと公民館を訪れ、公民館の部屋を見たり、館長さんから公民館について説明をしてもらっています。

そんな中、三月にかわいい子供たちが来館し、感謝状をいただきました。

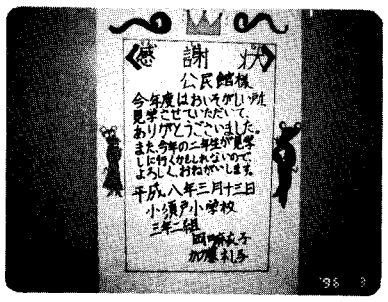
これには、公民館長・職員・指導員の方々もビックリ！

予期せぬことで私たちも戸惑ってしまいました。

でも、皆さんの心遣いに本当に感謝いたします。

また、公民館に遊びに来て下さい。

ありがとうございました



図書寄贈御礼

天ヶ沢一　風間　弘一様
ウデコキ二　中村　則夫様
中央町五　八木　良子様
新津市　大塚　止勇様
どうもありがとうございました

文芸欄

川柳

喧騒へ経験論で割って入り　栗原ひさし
経験者の背にまどわずについて行く　増井都留
苦しみを経験してる出来た人　松沢キヨ
家庭での経験生かすアルバイト　藤井春江

短歌

大和路の旅の記念と産土の社に対の梛の樹植ゑる　我妻清作
春の陽を確かむるごとゆうるりと舗道歩みし鴉を避けぬ　村山文子
覚めやらぬ稲田は続く浅き春広さに立てりああ平和かな　野俣玲子
朝の日に映える雨雲移ろいて越しの国原は雨降る気配　鈴木ハナ

俳句

フリー切符行き着く町の日脚伸ぶ　篠田悦子
早春の日矢良寛の山包む　間野えり
バス待ちに風花ちらり彼岸かな　中野雅世
まんさくや開通を待つ高速路　丸山栄子
雪とばり彼方に久保田万太郎　吉田素糸
待つ春や生きとし生きるものみなと　佐久間久子
三寒の水もて仏花の水を替ふ　吉田ミナ
かけ流す水の息吹きや春隣　田中美根子